社會革 의

在前類の中工機 会敷恭 第の古必の般婦人婦の真年一無的在婦矣人諸人來する 生藥的儀風下安室今子人引引分

면

壹 百 貢 員 을 進

잉태 9 呈 0 원을드리압니

個月分 Fi 2

三六五

四小

의集會の記述 の

特派せ

露行政师 用, (東京出) 茶農政府可用派 (東京出) 茶農政府可用派

**多式派** 取行途

一表現毛小野上い

21

會

卵

へ 無農業者 引収締

對然是

可粉

同びそ

ユ以明

t

通り

日午後

同各區域內 3 公務市政士各國行政委員問會議事 結果公共租界協關補呈早 4 県 二里 日本二里 日本 東京元)加州美北務官 意的を助言す

小日ヤチ娘 英米口佛白各

भ रा

■ が変なのでは、 「一本人背年岩田某の對すりを 一本人背年岩田某の對すりを 一番 「一本人背年岩田」では、 「一本人背年岩田」では、 「一本人情年岩田」では、 「一本人情年岩田」では、 「一本人情年 「一本人情年」では、 「一本人情報」では、 「一本人情報」に、 「一本人情報」は、 「一本人情報」に、 「本人情報」に、 「本人情報」に、 「本人情報」に、 「本人情報」は、 「本人情報」は、「本人情報」は、「本人情報」は、「本人情報」は、「本人情報」は、「本人情報」は、「本人情報」は、「本人情報報報報報報、「本人情報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報 (東京電) 日本の三木武吉氏以市長就任を総恵井ませる中小八十市長就任を総恵井まを日の中八十四歳の老師の理由三正式拒絶すま

7銭がき殻値がよっては日本院観除外山のは日本院観除外山

開催す

税特別介議準備委員合や

別会議準備委員会や十六四委員會成立

滿洲救濟 萬圓融通

紛糾

近東形勢みる

金部呈早日融通のフ呈一致を貌様な交換の三東拓の外債一千萬間等預を開いて東京記) 満洲財界救濟資金の 近り (東京記) 満洲財界救濟資金の近 本文作成本中全國警官可以無料之補助等目的中是內務省可以發官司好學之(東京也)短時日可發官司好學之人教育可好學之 き % 近 む 合 時 2必要工有を及り引此之にの可能を及り引此とに

不船冷藏設備

為計

選擇人國許可を変求を決議を通會中の 米國樂造業者大會や勞働

世界紡績綞數

(大阪發電) #

一日現在原存米가約

日本米餘在額

川の制定改廢の對하ゆ七豫の促染第六號商工業の關む重要

●銀告号行撃期日臨時総合の三年決定のユ各合議所立与司行職以小登成が立修正斗如が室希望の行事の行政の対象を表別の行き事 定期間保護当新果將來發

티한 

十載三々成九化十八の 百

지으五.錢

粉粉 現以 限 和數 64 (場(電話) 二十九與十九 以 二十九與十九 以 二十九與十九 以 九九九八 山山山山 〇十十十八 1千大百石 41 五

技師隨場時三十五分再會總督府及務 -

日午後

全市光州公立普通學校學務委員会北全州女子公立普校學務委員 李康元 李康元

男件(及一部修正) 以上名禮督府直轄里等事 散文高等第二條号改正书里 發正高等

任理宰殴柱建

士十九八 七六 **瓦** 月月月月月月月

五月十八日前場
初付 企 個
初付 企 個
別展 二四六、九〇二四三、〇〇月展 二四六、九〇二四七、八〇月展 二四九、九〇二四七、八〇月展 二四九、一〇二五〇、二〇月展 二四九、一〇二五〇、二〇月限 二四九、八〇二五〇、二〇月限 二四九、八〇二五一、九〇

0000000

料

豆一◆

服りる。現時は、一川府本町四川府本町四川

文写》三二 101四番 101四番 四丁目

文の一

雜穀

十九日 趣音 十九日 趣音 十九日 趣音

品

A TOMO

人文 利

叶計一個 李纤學校 吳奎煥 日

一地路でする人と

安大仁口

八三九〇八三九〇八三九〇

作後男士二七九四〇五節 作後男士二七九四〇五節 「形勢頭」

二系 | 1 符 後 四〇 | 1 引 〇

七二番

京取週間取

花 十銭安 二十二片十六分之一 五月十七日發電 三十二片十六分之一

花塊青

商船

二七、九〇

〇四、七〇

〇四、五〇

| 〇三、六〇 | 八四、三〇 | 九八、一〇 | 七六、〇〇

0000

0000

寄干

日前 株

**モ更可進が中日本及外國の本道か立朝鮮内卑満要争充が蘇移人登原料の依が中加工又等の解析工工を開始のよりの加工工程のの影響を表現している。** 本 警察部長會議參列者 正議參列者의氏名+東京警察講習所 教授谷龍之助新海縣警察部長中田 教授谷龍之助新海縣警察部長中田 文 等警察課長鈴木敬一東京警察講習所 木下護介開東廳警視的內 大阪府 15 大阪府 15

買

參問

**養二月現在** 億五千餘萬綞

二十 經司增加計分平一億五千五百九十八萬 細亚一千四百六十三萬六千 水歐羅巴 | 位三十三萬八千 本年二月 | 日現在世界紡績 登 !!) 紡績聯合會調査を

加藤中の中此之墓者失業者救海の司對可外補助並與否可對可外補助並與否可對可外目 (東京電) 日本社官局可科を政策を任政 (東京電) 日本社官局可科を 農業移住 者

調査系 第五回定期聯合會의決 職政法の開設と必要すると其工業 。 。 ・質原保護上必要すると其工業 を質原保護上必要すると其工業 種類及其方法の開き具能案の決 定建議の関む件 即時委員附託設の有可ユ平壤徳野 立是そ各種經費分擔額の未了處分 方法の関む件 方法の関む件 方法の関む件 方法の関む件

(中

四八十八四八十八

仲

五四三二一 安高止初十 取節節節節節公復價價付十 

五錢 正質 の廣澤次 穀郎 Hì 話 一大五〇七

31

宫

町

長電

米豆

阪地止價四十

時の當地養性學校教室の日執行州背年會のロモ本月十四日午後

指導監督斗附近有志卑誠心が家事者不願す五校務の對心南漢山公立曹通學校を學校管發就不已可可現在校長張光一月一丁

在來品が此的必優越

銭拾 包用德

新

里院

建 日塲 動 會

支支 局局同

任泰元、李呈夏、李慶善、尹利英、教事金魯以、李張清、李禄謙、李鴻復、金越州、泰光淵、評議員成斗植、李敦永、教王縣、孙百臻、郑、李艮浦、朴永寬、李康青、金绮都長申」均、實業都長李洪忠、非

10 合観光 国 11 日 中 (清州) 醫生講習會

四, 金東鳴 金利欽

浦京進德速京成莞北京槐店城京**甕莞**北 項城永原補城與岛青城山津准城建岛青

百 謝 也廣

次書号請:

6

即接來問하八요同胞七本社로申

時モ規則

本社己申込書

内外國獎種貿易 京 城 府 橋

各有名質樂製造

「田町寺町三十一路地ではおり、本人の京城府御成町五〇番地廣湾社婚ではおり、本人の京城府御成町五〇番地廣湾社野の東京が大学、本人の京城府御成町五〇番地廣湾社婚の時代とは、本人の京城府御成町五〇番地廣湾社婚の時代とは、本人の京城府御成町五〇番地廣湾社婚の時代という。 既納された婚事部の 興 과保에

7777 75 

山里

水誌专創刊世時七豫司社員4月通知日次の方法4郵便賃替又七振替口座京城八五四〇番4里4月

京城(大

京城府南大門

型外落菜町1丁月八八番地 仁 義 堂 薬 房 屋

房

全

義

英

義 靈 神特約販賣

京城本町二丁目

中電

朝鮮總代理店

京城鐘路一

雜評 認論 F 城月 附中 洞 4 4: rı, Ti 八 Ł 四 O 番目

辛金姜康李安河姜金崔金林李徐韓金金 哲聚永展夏鍾濟仕数尚台鍾昌成復壯裕 鶴萬淳德善英倫遠英勳應萬煥遠数烈寅 京龍平東京益高壩京京康高京裡偷鎭 起城區壞京城田靈海城城津靈城里州海 起 李朴朱金朴姜奎能金提李鄉和任林金文 庭爾仁鴻潔 奉龍區德時獨侑斗仲演鄭 人 尤薫與爵熙禹數穆鎬広瑞原植彬桓植斗 平京京星城京京熊群平京羅蔚東京高群 壊城城州津城城川山 蠳城南山京城盤山 金任鄭徐羅柳李金金碌擊乎朴朴張崔率趙 裕鳳浩丙東正堅鍾泰 鍾英乘赤 相容 昌淳錫祐旭勳益漢洙海天根獨波鉉鳳寬 京京晉金京京京咸東京昌鏡洪京京咸城城州海城城城與京城原城原城城城與**以** 是張鄭印任李李茲金申安李李李金金 晚彩準東稷丙 奎若泳 雲利作知榮 善極教哲淳儀英淵水徹俊赫奎均泰選

告

नी 9 巴 Ā

の對創祉石子

五歲以內

南 洞 六 + 昌 ť 地 電 本 藥 三六 同 Ŧi 四 番

朝夕 仁丹 き用 引 吐…… 心神爽快

金言

國家의基確や其子是教育言の在かりみの題

**78**10•50

海病呼

午前十時の同會々舘の日臨時諸般業務を進行が見中本月七創立が以來2臨時役員を選定南牙山郡孁仁丽牙山里の青年

西洋 SRCK W 結 셔 發枝亥 肺結核不足症及呼吸氣管 引氣管病 吳 呼 吳 學 吳 美

140 48 BATE 

光磁料 4 专要节 化磁料 4 专要节

丁目五五番地 (編督京城登成登〇監務) T. 日 鎮店桓